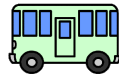




復興した校舎に帰ってから1ヶ月がたちました。倉敷まきび支援学校の児童生徒が安心・安全で楽しく学校に通うことができるための取組や、各学部・部門の様子をお伝えしていきます。

スクールバスの係より



9月から全校児童生徒が真備で活動できるようになり、スクールバスも6コースでの運行を再開しました。バスの座席が減ったことで、コースによっては停留所を変更し、新しいルートでの運行になりました。9月当初は教職員も添乗して児童生徒の様子を見守りました。バス、ルート、一緒に乗っている児童生徒など、この1年大きく環境が変わる中、まだまだ不安定になることもあります。バスの中での支援の方法を考えたり、座席を検討したり、教職員が添乗したりしながら、安全な運行ができるように取り組んでいます。保護者の皆様、今後ともご理解ご協力をよろしくお願いたします。



生徒指導の係より



スマートフォンやパソコンを利用して、匿名で学校に相談ができる「STOP i + (ストップイット)」の運用が高等部で始まっています。それに先立つ9月13日にはSTOP i +社の方が来校され、高等部の生徒や保護者を対象に専用アプリについての説明をしてくださいました。また、生徒に「困った時には先生達に相談すれば助けになってくれる」とアドバイスもくださっています。係として、今回のアプリ導入をきっかけに、生徒達がいつでも相談できる環境を整えていきたいと考えています。



まきび地域学校協働本部より (地域貢献活動)



7月に高等部生活コースのクリーン班の生徒がまきび公園の花壇に花の苗を植えました。9月は生活コースの環境班の生徒が公園の整備に行きました。管理者の方が水やりや草取りをしてくださったおかげで、7月に植えたマリーゴールドはきれいに咲いていました。枯れた花を片付けた後、落ち葉をみんなでかき集めて袋に詰めました。公園がきれいになり訪れるお客様に喜んでもらえるのではないかと考えています。今後も、新しい花の苗の提供や公園の清掃を定期的にしていきたいと思っています。



小学部より (本校地で2学期がスタートしました)



待ちに待っていた、真備に戻っての学校生活がスタートしました。ぴかぴかの校舎に子どもたちの元気な声が響いています。子どもたちにとって大きな楽しみの1つが、1年生にとっては初めての、2年生以上にとっては1年ぶりとなる給食です。給食の時間を心待ちに、みんなでおいしくいただいています。地域での学習も再開し、4年生は校外学習の事前学習として吉備真備駅までの歩行を行っています。当日は駅から列車に乗って総社まで買い物に行くことを楽しみにしています。また、5年生は宿泊学習で、地域のスーパーでの買い物を予定しています。

